

# サブスク費用の勘定科目 仕訳見本



※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。  
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。  
※当資料は、2025年12月時点の内容となっております。最新の情報は国の資料等をご確認ください。

## サブスク費用の勘定科目

サブスクリプションサービス（サブスク）とは、「定期購読」「継続購入」を意味し、每期定額の料金を支払うことで、一定期間にわたりサービスを受けられるものです。事業で使用するものに関するサブスク費用は、経費として計上できます。

### 仕訳に使う勘定科目

サブスクの仕訳では、特定の勘定科目を使わなければならないルールはありません。サービスの用途によって適切な勘定科目を使用する必要があります。

### 主に使用される勘定科目

- ・通信費
- ・支払手数料
- ・消耗品費

その他、内容に応じて「広告宣伝費」「福利厚生費」「雑費」「リース料」なども使用されます。

## サブスク費用の仕訳見本（月額払い）

サブスク費用は、内容に応じて適切な勘定科目で処理します。

### ①通信費

（例）会計クラウドソフトAの月額利用料1,000円を現金で支払った。

借方	貸方	摘要
通信費 1,000円	現金 1,000円	会計クラウドソフトA 月額利用料

### ②支払手数料

（例）メールサービスBの月額ライセンス料2,000円を現金で支払った。

借方	貸方	摘要
支払手数料 2,000円	現金 2,000円	メールサービスB 月額ライセンス料

### ③消耗品費

（例）人事管理ソフトCの月額ライセンス料3,000円を現金で支払った。

借方	貸方	摘要
消耗品費 3,000円	現金 3,000円	人事管理ソフトC 月額ライセンス料

## 注意点：利用料を一括で前払いした場合

原則は前払費用：利用料を一括で前払いした場合「前払費用」で資産計上し、決算時に当期分を該当の費用勘定（通信費など）に振り分ける必要があります。

＜例：3年分の利用料36,000円を4月1日に現金で支払った場合＞  
（支払時）

借方	貸方	摘要
前払費用 36,000円	現金 36,000円	会計ソフトA 利用料3年分

（決算時：当期1年分を費用化）

借方	貸方	摘要
通信費 12,000円	前払費用 12,000円	会計ソフトA xxx1年度利用分

### 特例：短期前払費用

以下の要件を満たす場合は、支払時に一括で費用計上（例：通信費 12,000 / 現金 12,000）が可能です。

- ・継続的にサービスの提供を受けるための費用
- ・サービスの契約期間が1年以内
- ・継続して支払った日の属する事業年度の損金に算入している